

水産物を育てる技術レポート 評価規準

目標	
漁業に関わる問題点を理解し、漁業者や企業の工夫や努力を考えることができる。	
評価のポイント	
【思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度】 ・問題点を記述している。 ・漁業者や企業の工夫や努力による大変さを考察している。	
評価規準	
A(80%以上) 十分満足できる	漁業の問題点を理解できている。 漁業者や企業の工夫や努力について、具体的事例を挙げながら大変さについて深く考察している。
B(50%以上80%未満) おおむね満足できる	漁業の問題点について触れているが、具体性に欠けている。 漁業者や企業の工夫や努力について大変さについて考察しているが、表現が簡単で深まりが少ない。
C(50%未満) 努力を要する	漁業者や企業の大変さに対する気づきが浅く、ほとんど触れられていない。 制作していない・しようとしていない。未提出。

提出遅れは減点。